

体験型食の安心・安全意見交換会を畜産センターで開催

平成25年9月24日
食の安心・安全推進課

去る9月19日、畜産物に関するリスクコミュニケーションを畜産センターで開催し、牛の飼養管理や防疫対策、飼料作物の収穫機械の見学など、体験型の取組を行いました。

参加者のアンケート

- 「分かりやすかった」との回答が100%でした。
- 主な意見・質問
 - ・ 畜産センターが取り組んでいる安心・安全対策をしっかりと消費者に伝えて欲しい。
 - ・ 牛や鶏を飼っている農場の臭いをなくす研究などはしていますか？
 - ・ 鶏卵の大小、黄身の色、殻の色などで栄養価の違いはあるのですか？

記

- テーマ：体験型食の安心・安全意見交換会～畜産物の安心・安全対策を知ろう～
- 日時：平成25年9月19日（木）13時30分～16時
- 参加者：府民12名
- 概要：

【話題提供】



家畜の病気の基礎知識と安全な畜産物の生産対策について説明

【牛舎の見学】



牛の発育、飼料の給与量などの飼養管理の見学と消毒などの防疫対策を体験

【飼料作物の見学】



飼料作物の収穫機械や飼料を保存するラップサイレージなどを見学

【意見交換会】



参加者からの質問に回答